

軍事極秘
第貳號

自昭和十九年九月一日
至昭和十九年九月三十日

陣中日誌



22149

獨立速射砲第二十二大隊第三中隊



陣中日誌用紙

九月一日 晴 門司

一、〇七、三〇一式機動四七輕砲令隊基本教練ヲ實施ス
 二、〇〇〇ヨリ補充司令部門司支部ニテ輸送間ノ心得ト救命具ノ使用ニ就テ教育アリ兵長以上受講セシム
 三、本日現員 將校三名 下士官兵一〇九名(練兵休四)

九月二日 晴 門司

一、補充司令部門司支部命令ニ依リ玉菊軍曹以下兵五〇名ヲ補充司令部ニ差出シ揚塔作業援助ニ任セシム
 二、五、三〇軍用梱包・糧秣等第一埠頭ニ集積搭載ヲ準備ス
 三、本日現員 將校三名 下士官兵一〇九名(練兵休四)

九月三日 晴 門司

一、小室原輸命第三號 受領(別紙ノ如シ)
 二、中隊ハ大徳丸ニ乗船ト決定〇八、〇〇ヨリ嶮部隊輸送部ニ於テ乗船輸送ニ關スル聯合會開催中隊長出席ス
 三、大砲 自動貨車 軍用梱包及糧秣等ヲ輸送船大徳丸ニ

陸軍

搭載ス

四本搭載作業中陸軍二等兵佐藤直吉ハ他部隊自動貨車
ニ圧倒ナレ大腿部ニ負傷セルモ迅速ナル手當ノ結果隊治ニ
ヨルノ程度ニ止メタリ

五本日現員 將校三名 下士官兵一〇九名(練兵休四)

六本日下給品トシテ兵二名ニ對シビール一本及甘味品一袋支給

一 中隊ハ田輸命令第一號ニ基キ〇五三〇 宿舍發第一埠頭ニ
至リ〇五〇〇 輸送船大徳丸ニ乗船〇八二〇 第一埠頭發門

司沖ニ碇泊

二 田輸命令第一號ニ基キ後発自動貨車輸送ノヲ彈藥小队

ヨリ三浦上等兵ヲ長トスル 兵六名門司ニ残留 第三中隊木村伍

長ノ指揮下ニ入ラシム

三 門司沖碇泊中糧秣品積込マシ馬メ川瀬曹長以下一五名

九月四日

晴

門司大徳丸



陣中二日

九月五日

晴

大徳丸



九月六日

晴

大徳丸



九月七日

晴夜雨

良好ナリ

ヲ小坪大尉ト下ニ差出シ積込作業ニ當ラシム

四本日現員 將校三名 下士官兵一〇三名 (練兵休四)

一 昨夜未明門司港沖抜錨新任地ニ向ケ航行ス

二 船中ニ於ケル注意事項及輸送間勤務者ヲ達セラル

中隊ニ救命具七五組貸與スル

三 本日現員 將校三名 下士官兵一〇三名 (練兵休四)

一 本日より船内給與ヲ一日ニ食ニ限定スル

二 柿原曹長・玉菊軍曹腹痛ノヲ入室ス

三 本日現員 將校三名 下士官兵一〇三名 (練兵休六)

一 中隊ハ〇六〇〇 全員海上避難訓練ヲ実施其ノ結果各一三ノ

大徳丸

ニ本日現員 將校三名 下士官兵一〇三名 (練兵休六)

九月八日

大徳丸



一 大徳丸ハ〇八三〇那覇港着投錨 中隊ハ田輪命令第3號ニヨリ大隊本部ト連絡ノタメ福島中尉、阿部伍長ヲ〇九ニ〇上陸センメ連絡ノ任ニ當ラシム

一六三〇慶良間沖着投錨 本夜月尾碇泊

ニ本日現員 將校三名 下士官兵一〇三名 (練兵休六)

九月九日

大徳丸



一 大徳丸ハ〇九四〇慶良間港拔錨 那覇ニ向ケ出帆 一三二〇那覇港沖投錨

中隊ハ輸送指揮官命令ニヨリ一三三〇所要ノ勤務員ヲ船内ニ残置、外全員上陸ヲ開始 一八〇〇上陸終了 那覇市大勝座ニ宿營ス

陣中

九月十日

那覇



ニ入室中ノ柿原曹長、玉菊軍曹治愈退室ス

ニ本日現員 將校三名 下士官兵一〇三名 (練兵休四)

一 中隊ハ全員ヲ以テ火炮、自動貨車、軍用糧包ノ揚陸作業ニ當ル 給與ハ大隊本部ヨリ現品受領シ中隊炊事ヲ大勝座ニ設ケ給養ス

ニ午後揚陸作業人員ヲ半数ニ減シ武田少尉以下三十一名ヲシテ交代作業ニ當ラシム

一 八〇〇ヨリ川瀬曹長以下三十五名交代揚陸作業ノ任ニ當ラシム

三 藤田利三郎、長野滿義 治療トナル

四 本日現員 將校三名 下士官兵一〇三名 (練兵休三)

九月十一日

晴

一 〇六〇〇昨日ヨリ引續キ揚陸作業ヲ繼續武田少尉以下

三十一名交代勤務ヲ續行セシム

那霸



九月十二日

晴

那覇 我如古



一、七〇〇中隊長携行、火炮、自動貨車及軍用梱包ノ揚

陸ヲ了ス 船内勤務員全員上陸ス

三、本日現員將校三名 下士官兵一〇三名（練兵休三）

一〇七二〇中隊長以下五〇名自動貨車ニヨリ新任地ニ向ケ出発ス

ニ、残余ハ武田少尉指揮ノ下ニ火炮及軍用梱包ノ輸送

ニ任セシム

三、中隊ハ一六三〇我如古ニ於テ別紙要図ノ如ク各宿舍ニ分宿ス

四、陸軍一等兵酒本與作赤痢疑ニテ六十二師團野戦病

院小那覇療養所ニ入院ス

五、本日現員將校三名 下士官兵一〇二名（練兵休一）

樟中

九月十三日

晴

我如古



一、中隊長ハ〇七〇〇ヨリ我如古北側廣場ニ於テ全員ニ對シ新任任務遂行上ニ關スル訓示及諸注意ヲナス

二、〇八〇〇ヨリ一般ニ携行兵器及被服ノ手入保存ヲ為サシム

三、本日現員將校三名 下士官兵一〇二名（練兵休一）

九月十四日

晴

我如古



一、〇七〇〇各宿舍清潔整頓ヲ実施セシム

二、〇九三〇ヨリ大隊長中隊長ノ宿營狀況ヲ巡視セラル

三、一五三〇ヨリ大隊區務室ニ於テ全員赤痢予防接種ヲ実施

四、一六三〇別紙火炮、自動貨車及牽引車ヲ受領ス

五、本日下午給品トシテ甘味品一袋宛支給

六、本日現員將校三名 下士官兵一〇二名（練兵休一）

九月十五日

晴

一、〇七〇〇ヨリ支給火炮、自動貨車、牽引車ノ整備ヲ実施ス

二、本日ヨリ大隊日々命令ニヨリ諸勤務者ヲ週番勤務トス

我如古



三、四〇〇別紙連三二作命第三號受領ス

四、中隊ハ右作命第四項ニ基キ松浦兵長以下八名ヲ我如古東端臺上ニ配置シ對空警戒ニ任セシム

五、本日現員 將校三名 下士官兵一〇二名（練兵休一）

九月十六日



我如古

一、〇八、〇〇一式機動四七耗砲分隊基本教練実施ス

二、三、〇〇ヨリ我如古西側廣場ニ於テ應用体操 銃劍術基本教育ヲ実施ス

三、本日被服洗濯用石鹼二人ニ對シ一ヶ支給

四、本日下午給品トシテ煙草二十本支給

五、本日現員 將校三名 下士官兵一〇二名（練兵休一）

九月十七日



一、〇七、〇〇ヨリ中隊全員兵器被服ノ手入実施ス

二、一、〇二ヨリ大隊區務室ニ於テ第三回第三種予防接種實施ス

我如古



三、一、〇〇ヨリ中隊兵器被服検査ヲ実施ス

四、一、〇〇ヨリ一式機動四七耗砲照準ニツキ學科ヲ武田少尉ヲシテ實施セシム

五、本日現員 將校三名 下士官兵一〇四名（練兵休一）

九月十八日



我如古

一、〇八、〇〇ヨリ宜野灣國民學校前廣場ニ於テ一式機動四七耗砲射撃及分隊教練陣地進入ヲ教育ス

二、大隊日々命令ニヨリ陸軍上等兵北藤田利三郎酒保委員助手トシテ爾後經理室ニ於テ勤務ス

三、一、三、〇〇ヨリ一式機動四七耗砲分解結合及細密手入ヲ實施セシム

四、本日下午給品トシテ兵二名ニ對シビール一本 煙草二十本支給

五、本日現員 將校三名 下士官兵一〇四名（練兵休三）

九月十九日
晴
我如古

一〇八〇〇一式機動四七砲分隊基本教練ヲ実施ス
陸軍一等兵 佐藤直吉 大腿部擦過傷及化膿
陸軍二等兵 成田幸太郎 突発性氣胸
陸軍二等兵 香月 威 慢性肺炎
右三名下記診断ニ基キ北谷第六十二師團野戰病院ニ入院ヲ命ゼラル

三、本日現員 將校三名 下士官兵一〇一名

九月二十日
晴
我如古

一〇八〇〇ヨリ約三十分間中隊長訓示アリ
二〇八五〇ヨリ宜野湾部落ニ於テ一式機動四七砲陣地進入及射撃教育實施ス
三三七九號砲修理ノタメ山本軍曹以下兵一〇名中間兵器修理所ニ出張一八〇〇 歸隊
四、本日下午給品トシテ甘味品一人一袋支給

陸中日誌用紙

九月二十一日
晴
我如古

五、本日現員 將校三名 下士官兵一〇一名
一〇七〇〇ヨリ自動車操縦手及助手ヲシテ車輛ノ整備、戰砲分隊ハ宜野湾部落ニ於テ一式機動四七砲陣地進入射撃教育ヲ實施ス
二一三〇〇(赤痢)予防接種ヲ大隊医務室ニ於テ實施ス
三一四〇〇ヨリ大隊糧秣整理ノタメ兵三十名ヲ本部ニ差出ス
四、本日下午給品トシテ兵ニ對シ煙草二十本支給
五、本日現員 將校三名 下士官兵一〇一名

九月二十一日
晴後曇
我如古

一〇七〇〇 秋季皇靈祭ニ就キ中隊長訓示
二、本日那霸市派遣慰問演藝團嘉敷技ニ於テ演藝ヲ實施ス 中隊ハ部隊會報ニ基キ九〇〇及一四〇〇ノ二回ニ分テ見學ス

陸軍

三本日下給品トシテ二人ニ對シヒル一本羊羹各人一本支給
四本日現員將校三名 下士官兵一〇一名

九月二十五日

晴

我如古



六〇八〇〇 我如古北側廣場ニ於テ一式機動四七耗砲射撃
教育ヲ実施ス

二〇三〇ヨリ大隊医務室ニ於テ第三四昇三種ヲ防持種ヲ
實施ス

實施ス

三三〇〇ヨリ一般ニ兵器被服ノ手入ヲ實施セシム

四本日現員 將校三名 下士官兵一〇一名

九月二十四日

晴

我如古



一〇八三〇 宜野湾部落ニ於テ一式機動四七耗砲分隊戦闘
教練ヲ實施ス

二一五〇〇 同右

三本日下給品トシテ煙草月二十本支給ス

九月二十五日

四本日現員 將校三名 下士官兵一〇一名

九月二十五日

晴

我如古



一〇八〇〇 門司ニ残置セル三浦上等兵以下六名並ニ自動偵察車本日
到着予定ト連絡ニヨリ 武田少尉以下九名ヲ那覇ニ出張
セシム 未到着ノタメ一六〇〇 歸還

二〇八〇〇ヨリ一式機動四七耗砲分隊基本教練實施

三本日現員 將校三名 下士官兵一〇一名

九月二十六日

晴

我如古



一〇八〇〇 宜野湾部落ニ於テ一式機動四七耗砲分隊戦闘
教練ヲ實施ス

二 自動車操縦手ハ本日一三〇〇ヨリ本部ニ於テ集合教

育ヲ實施セラル

三本日現員 將校三名 下士官兵一〇一名

陸

軍

九月二十七日

我如古 晴



一〇八三 宜野湾部落廣場ニ於テ一式機動四七銃砲分隊
教練實施

二一三三 同右

三門司ニ移置セル三浦上等兵以下六名ハ大隊自動貨車ヲ
輸送ノ任務ヲ達シニシテ宿營地我如古着中隊ニ
復歸ス

四本日下給品トシテ各人甘味品一袋宛支給
五本日現員 將校三名 下士官兵一〇七名

九月二十八日

我如古 晴



一〇七〇ヨリ宜野湾部落廣場ニ於テ一式機動四七銃砲
分隊教練實施ス

昨夜到着ノ三浦上等兵以下ハ兵器・被服ノ手入レヲ實
施セルム

六陸軍曹長 川瀬要吉 津竊國民學校ニ於ケル師團

軍中日誌用紙

九月二十九日

我如古 晴



一〇三〇 別紙計畫ニヨリ大隊査閲實施ス

二三〇ヨリ兵器・被服ノ手入

三本日現員 將校三名 下士官兵一〇七名

九月三十日

我如古 晴



一別紙計畫ニヨリ一式機動四七銃砲普及教育ヲ大隊奉
命ニ於テ實施ス中隊ハ下士官以上ニ對シテ

教育教官 則松 中佐

ニ森本兵長以下操縦手九名ハ自動貨車ニ乗リヨリ

師團ノ軍需品輸送ニ協力援助セシム
三射撃隊教育ニ出張中ノ川瀬曹長 歸隊ス
四本日現員 將校三名 下士官兵九八名

我如古ニ於ケル八隊宿營要圖



7号

2号

9号

校將

8号

6号

室務亭

亭炊

3号

5号

4号

衛

本亭

JA
—
三

田輸命第一号

輸送 開始命令

十月十六日十四時二十分
旭川

本令今日付は
八月十六日。迄ならん

伊藤

部隊命令ニ基キ第一中隊重車部隊ハ明十七日。三旭川駅發列車ニ乗車集結地ニ向ヒ
前進セシム

乘車部隊左ノ如シ

- 第三中隊 將校三名 下士官以下一〇九名
- 第一中隊 將校一名 下士官以下四四名
- 第二中隊 將校一名 下士官以下六名
- 本隊 下士官一名

三、無車部隊ハ發出發ハ十七日。七。〇。トス

各隊ハ六五〇名ニ出立準備ヲ完了シ兵舎前廣場ニ東面シテ併列縱隊ニ集合スベシ
本輸送間第二中隊及本隊第一中隊ヨリ出立ル將校ノ指揮下ニ入ルベシ

四、輸送勤務左ノ通り服務スベシ

- 監視係 武田少尉
- 監視係 各小隊先任分隊長
- 列車長 武田少尉
- 停車場衛兵 高畑少尉
- 先任下士官 先任下士官

第三中隊ヨリ下士官ヲ長トスル者旭川駅到着後直ニ
ニ服務シ部隊ノ諸言或監視ニ任ズルベシトス

五、構内進入及乗車ニ關シテハ現地ニ於テ指示ス
六、將校以下乗車食ヲ發行スベシ。夕食以後ノ給與ハ在室ニ於テ給給ヲ受クベシ

小翰令第三節

部隊乗船之期ニ付令

新附部隊

- 一、部隊ハ第三中隊第三中隊門司船泊司令部指示依り輸送船二隻ニ分乘シ新任地ニ向テ前進セヨトス
- 二、第三中隊ハ兵員並ニ火炮砲架ヲ大徳光ニ搭載シ爾後向船橋送附指揮官ノ區署ニ入り新任地ニ向テ前進スヘシ
- 三、大隊本部職員ハ第三中隊長ノ指揮下ニ入ルベシ
- 四、第三中隊長ハ担任ノ務置自勤率隊員トマン兵六ヲ本河任長ノ下ニ差出スベシ
- 五、第三中隊ハ大徳光ニ乗船スヘシ
- 六、本河任長以下二名ハ第三中隊長ノ兵六ヲ余ノ門司船泊司令部指示依り殘置セル自勤率ノ次期勤務ヲ任スベシ
- 七、余ハ明日二三日ニ第三中隊長トシテ

小笠原中隊

下達後小隊長以下ノ集ム口邊集會セシム

田輸第貳部

九月三日 ニマロロ

於明司橋本旅館

中隊果船ニ関スル命令

一 中隊ハ明日果船新任地ニ向ハシトス

二 中隊ハ各宿舎毎ニ先任者ヲ引奉リ以テ四時運輪局(第一岸壁前)

正門道路トシテ正門ニ南ニ橋隊ニ集合アルベシ

服履ハ軍服トシテ地下足袋(巻脚絆ノ上ヨリ)着用其他細部ニ関シハ

先ニ口達指示通リトス

三 三浦上等兵以下大各ハ自動發車進送ノタメ明司ニ殘留シ木村伍長

ノ指揮ヲ受クベシ

四 給與ニ関シ左ノ如ク心得ベシ

一 朝食ヲ了シ晝食携行トス

二 湯茶ハ水筒及辨別水筒ニ充満携行ス

三 携行口糧 甲一日分 乙一食分ヲ雜糞ニ收用スベシ



五 衛生ニ関シ凡記ノ諸點ニ留意スベシ

ハ築地場及築船時ニ於ケル危険ヲ防

ス節水ヲ最善シ可及耐耐忍節水ノ主旨ヲ体スベシ

3. 腹巻及厚着ヲ準備スルニアルベシ

六 予ハ四時運輸局正門前ニアリ

田村隊長

田村中尉

下達法 小隊長ニ口達筆記セシム

陸軍

第三中隊

九月分戰用被服受領品目員數表

摘 西十

品目	員數	受領品目員數表
防暑衣	六枚	九月三日受領
防暑袴	六枚	全
防暑袴下	五枚	全
略衣	八枚	全
略袴	八枚	全
蚊帳	二三個	一五枚九月五日受領 八枚九月二十日受領
毛巾	一〇〇枚	九月三十日受領